

米国産ジャガイモ全面解禁 「4つの問題点」

いわぶち友 参院議員の「解説動画」



農林水産省が、手続きを進めているアメリカ産の生のジャガイモの全面解禁。アメリカ産ジャガイモが私たちの食卓に並ぶことの危険性は何か。全面解禁の「4つの問題点」について、いわぶち友参院議員の「解説動画」（骨子）を紹介します。

参議院議員の岩瀬友です。

「全面解禁」は今、生産者のみなさんや消費者の皆さんが反対している大問題です。

ポテトチップス用ジャガイモ以外、私たちが普段食べているジャガイモの自給率は100%。北海道や鹿児島、長崎、熊本、千葉、茨城など産地リレーでいつでも食べることができる身近な野菜です。「4つの問題点」をお話します。



病害虫侵入とまん延
残留農薬が食卓に

①、全国の畑に病害虫が侵入する可能性大



日本はこれまで植物防疫法でジャガイモの輸入を禁止していました。それは「ジャガイモシロシストセンチュウ」という病害虫が付着し、侵入とまん延を許す恐れがあったからです。

侵入経路がわからない。それでも促進、日本政府

重大な問題は、このシロシストセンチュウの侵入経路がわからないということです。「わからないのに輸入解禁していいのか」、農業と消費者を守る、政治の責任が問われています。

②、国産のシュアがおりやかされる

アメリカ産ジャガイモは圧倒的な価格競争力をもっています。すでに全米ジャガイモ協議会は日本輸出で約234億円の追加収入を試算。

国産ジャガイモの栽培体系も危機に



ジャガイモ栽培は、病気の発生と、生育不良対策で他の農作物を間に挟む「輪作体系」をとっていますが、この体系も崩れてしまいます。

③、輸入の際に使われる農薬の危険性



「ジフェノコナゾール」は今まで認められていない“ポストハーベスト”の添加物として認可され残留基準値も20倍に引き上げ。発がん性の疑いや、子どもへのリスクも指摘されています。

健康リスクが懸念される農薬を認可

「シンジェンタ」（多国籍・農薬企業）の要請で添加物として認可されました。除草剤「クロルプロファム」の残留問題も同じですが、「健康リスク」を侵してまで輸入する必要はありません。

④、アメリカの要請に従順な日本政府

「WTO/SPS 協定」の国際条約にそって進められていますが、アメリカはWTO協定を無視して「トランプ関税」。「WTOを守れ」と輸入解禁を迫る。こんな理不尽なことはない。

輸入解禁を迫るアメリカ自身はWTOを無視



小麦、飼料、牛肉、オレンジ、乳製品など、「自由化」で、日本の農業や農家がどれだけ苦しんできたでしょうか。広がる反対の声と力をあわせ、輸入解禁を阻止するため頑張りましょう。

独裁政治まっしぐら 比例定数削減法案

塩川鉄也
衆院議員
解説動画



自民党と日本維新の会が臨時国会で成立をねらう「比例定数削減法案」の本質とそのねらい、衆議院選挙制度の抜本的な改革をめぐる与野党協議の状況も含めて、塩川鉄也衆院議員・日本共産党国対委員長長の「解説動画」（骨子）を紹介します。

皆さん、こんにちは。衆議院議員、日本共産党国会対策委員長長の塩川鉄也です。

自民、維新議員定数削減法案は衆議院の比例定数を45削減するとしてもない法案です。

国民の声を反映する議員が出ていくことが、国民の声に応える政治を行う土台。それを削ることは民意を切り捨てること、私たちは、議員定数削減には、断固として反対していきます。



①日本の国会議員の数は今でも少ない！

国際的に見ても、歴史的にみても、今の日本の国会議員の数は、あまりにも少なすぎます。10年前、衆議院議長のもとに置かれた有識者調査会でも、「これ以上、定数削るということに、理論的な根拠は、見出し難い」とはっきりと述べているほどです。

②定数削減は独裁政治への道

そんな議員定数を、与党だけで一方的に削減することは、断じて認められません。このような削減を行えば、より一層、自民党、維新の与党の議席占有率を高めるものになり、独裁政治を大きく進めるものになることは明らかです。

③「審議に横やり、枠をはめる」法案

やり方もひどい。選挙制度については、各党、各派が参加した衆議院「選挙制度協議会」で丁寧な議論を行ってきました。「定数削減を」の意見は1人もありませんでした。その議論に、横やりを入れ、枠をはめるのが自民、維新の定数削減法案です。

④衆参野党11会派 定数削減反対で一致

衆参の野党の国会対策委員長が集まり、衆議院に続き、参議院の野党からも、共通して反対の声が上がりました。11の野党会派が揃って、衆議院の議員定数削減に反対。ここにも、与党の横暴さがはっきりと見て取れるんじゃないでしょうか。

⑤裏金問題のすりかえ

もともと、政治改革の中心は、自民党裏金問題の解決でした。維新の会も、企業団体献金の全面禁止を掲げていました。それが、自民と維新の連立政権で、企業団体献金に固執する自民党を擁護するように、すり替えて提案されたのが、維新による比例議員定数の削減です。

⑥力をあわせ、削減法案をきっぱり撤回へ

「政治とカネ」の問題を棚上げし、民意を削る定数削減の押し付け、二重、三重の暴挙は、断じて許すことはできません。議員定数削減法案をきっぱりと撤回をさせていく。世論と運動を大きく広げるために、皆さんのお力をお貸しください。